

『新医師臨床研修制度は医師分布を改善したか』に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センターでは以下の研究を行います。

本研究は倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従い実施されるものです。

研究期間:平成 32 年 7 月 4 日 ~ 平成 32 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 新医師臨床研修制度は医師分布を改善したか

- 人口地理指標・診療科・施設からの分析 -

〔研究目的〕

2004年よりプライマリ・ケアの基本的診断能力を身に付けた医師の育成を目的に新医師臨床研修制度が新たに開始されましたが、この制度が地方における医師不足を顕在化させたといった問題点が指摘されています。私たちは、この制度が実際の医師分布にどのような影響を与えたのかを多面的に評価し、へき地や小人口市町村での医師確保といった将来の医師供給政策への提言をしたいと考えています。

〔研究意義〕

これまで教育や養成に関わる政策について、その効果・影響についてのアウトカム評価は十分になされていませんでした。この研究では、旧制度と新医師臨床研修制度で研修した同世代医師集団の分布を客観的に検討することで、新制度がその目的をどの程度果たしているかについて評価をすることができます。

〔対象・研究方法〕

新医師臨床研修制度の開始前10年(1994年)、開始時(2004年)、開始後(2014年)の3時点での調査データを使用します。医籍登録後の年数で医師をグループ化し、各世代ごとに診療科、勤務施設で医師集団を抽出し、その分布をLorentz曲線およびGini係数で評価をします。

〔研究機関名〕 ちば総合医療センター地域医療センター、広島大学

〔個人情報の取り扱い〕 該当なし

〔その他〕 なし

研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 井上 和男 (帝京大学ちば総合医療センター地域医療センター 教授)

研究分担者： 松本 正俊 准教授、鹿嶋小緒里 助教 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

住所： 299-0111 千葉県市原市姉崎 3426-3

TEL： 0436-62-1211 (代表) [内線 2901]